

第2回 全日本実業団マスターズ選手権大会

第1回 全日本実業団U - 23選手権大会

大会実施要項

1. 主 旨 自転車競技を愛好する全国の社会人が、それぞれの分野において働きながら日頃鍛錬を重ねた技術と努力を競い合うことにより、体力の向上と健全なる精神の育成を図るとともに自転車競技を通じ自転車産業の発展と地域社会の交流に寄与することを目的とする。

2. 主 催 全日本実業団自転車競技連盟
 3. 協 力 (財)日本サイクルスポーツセンター 静岡県自転車競技連盟
 4. 後 援 (社)自転車協会 日本自転車振興会 (財)自転車産業振興協会
 5. 実施期日 平成16年3月20日(土)
 6. 実施場所 静岡県田方郡修善寺町大野1826 日本サイクルスポーツセンター5kmコース(左)
 TEL代表0558-79-0001

7. 競技種目

| カテゴリー | 区分 | 周回数 | 距離 | 競技時間 | |
|-------|------|-----|------|--------|-------|
| U-23 | 男子のみ | 12周 | 60km | 11:10~ | 13:00 |
| マスターズ | 男子のみ | 10周 | 50km | 11:13~ | 12:40 |

【注】~11:00までは市民レース開催中なので試走はできない。

8. 日 程
 3月20日
 (土)

| 項 目 | 場 所 | 開始時間 | 終了時間 |
|-------|------|--------|-------|
| 受 付 | 管理棟前 | 8:30~ | 10:00 |
| 監督会議 | " | 10:20~ | 10:30 |
| 出走サイン | " | 10:30~ | 11:00 |
| 開 会 式 | " | 11:00~ | 11:05 |

9. 参加資格 2004年度に有効な(財)日本自転車競技連盟登録競技者で以下の条件を満たす者のみ参加できる(男子のみ)

マスターズ: 2003年度実業団登録選手で2004年1月1日現在満35才以上の競技者
 即ち1968年(昭和43年)12月31日以前に生誕の者。2004年(平成16年)誕生日で満35才になる競技者は認めない。
 平成16年度実業団GUIDEの規定により2003年度末ランキング(石川大会終了時)でBR-2、BR-3資格者とする。
 となるため即ちランキング164位タイ(41ポイント獲得者)以上は2004年度BR-1資格者参加できない。

U-23: 2003年度実業団登録選手で2004年1月1日現在満22才以下19才以上の競技者。
 (1982~1985生)

BR-1資格者、プロ登録選手も認める 【注1】実業団定期登録期間とこの大会参加申し込み締め切りが重なるため、2003年度実車連登録者で引き続き2004年度も登録を継続する競技者とする。

本大会特別 本大会は15年度中に実業団登録競技者のみの参加を受け付ける。即ち、実業団HPでの「レースエントリー」システムに登録されている競技者のみ参加できる。
 【注2】本大会で1~6位に入賞してもカテゴリーの昇格は行わない。

10. 競技規則 本大会は2003年JCF競技規則及び大会特別規則で実施する

11. 競技方法 (1) マスドスタート方式の個人ロードレースとする。コース通常の左廻り。
 特別規則 周回遅れは失格とする。先頭から後れた選手は周回途中でも異動審判の指示で競走を中止させる場合もある。
 (2) 検車は行わないので各自の責任で整備する。規則違反の整備、自転車使用部品、衣服等が役員より

- 指摘された場合には出走取り消しになる。
12. 補給 器材補給 ニュートラルカーは用意できないので、コースの下り箇所を除きいずれの場所でも各自で対応のこと。但し、チームカーは入れない。
飲食料は、いずれの場所でも認めない。
13. ポイント マスターズ：本大会のポイントはB R - 2 のCランクとする。
U - 2 3 : 本年度設定のカテゴリU 2 3ランク (B R - 2 のBランク相当)。
14. 表彰 男子優勝 理事長杯 (持ち回り)、メダル、賞状2位～3位
15. 申込先 全日本実業団自転車競技連盟〒107-0052 東京都港区赤坂1 - 9 - 1 5
自転車会館2号館 1 F T e l 0 3 - 3 5 8 8 - 1 7 5 5
16. 申込方法 (1) 実業団エントリーシステムでの登録または、実業団ホームページより申し込み用紙をプリントアウトし、
チーム責任者が押印し事務局へ郵送すること。
F A X、メールでは受け付けない。
(2) 必要事項は漏れなく記入のこと
(3) 申込時に参加料を送金すること。振込手数料は参加者の負担とする。
*郵便振込の場合、振込控えを同封のこと 口座番号0 0 1 5 0 - 7 - 7 2 9 9 7 7
全日本実業団自転車競技連盟 理事長 柴沼 正一郎
送金者は必ず「チーム名」を記入すること。「大会名」も明記のこと
17. 申込締切 **2 0 0 4 年 2 月 2 7 日 (金) までに事務局到着分のみ。期限厳守のこと。**
現金書留は受け付けないので注意！
18. 参加料 男子 1 名 5 , 0 0 0 円 女子 設定なし
女子 設定なし
参加料は如何なる理由があろうと返却はしないので注意すること！参加料には保険料含む。
参加賞、弁当はありません。交通費、宿泊費は自己負担。手配も自分で行うこと。
19. その他 (1) 参加競技者は必ず2 0 0 3 年度 J C F ライセンスを持参し受付時提出のこと。
不携帯者は大会に参加することはできない。- J C F 競技規則第2章 第5条- 未提出者は参加料と同額の
ペナルティが課せられるので注意
(2) 参加選手は試走、競技で J C F 公認シールの貼ってあるヘルメットの着用を義務づける。
義務を怠った選手は事前に判明の場合は出走取り消し、判明せずに出走した場合発見と同時に失格とする。
(3) 競技中に起きた疾病、負傷について応急措置は執るが以後の処置は本人負担となるので健康保険証を持参すること。治療費、初診料は自己負担。
(4) 検車は行わないので各自競技規則に合った自転車、連盟登録のユニホーム及び J C F 承認のシール添付のヘルメットを着用のこと。違反が認められた場合には出走を取り消す。
(6) 出走サインはスタート10分前までに管理塔前に設置のサインボードに記入のこと。
サイン忘れはペナルティ (参加料相当)、または着順なしとする。
(7) 入賞者が無断で表彰式に欠席した場合には入賞を取消し「空位」とする。
(8) 異議の申し立ては競技終了後1 5 分以内、成績に関するものは発表後3 0 運以内に監督を通じて競技委員長又は審判長に申し出ること。個人参加の場合には選手個人とする。
(9) 受付時に配布する「フレームプレート」「ヘルメットキャップ」「計測チップ」は競技終了後受付へ返却すること (ライセンスと引き替えとなる) 返却できないときは実費を請求する
(10) フレームプレートは進行方向左側から見えるように装着のこと。ボディゼッケンはしっかりと付けること。計測チップはの動作チェックをサインシート横で必ず受けること。